

<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">~2022</div> <h2 style="display: inline-block; margin-left: 10px;">高齢者福祉演習</h2>	単位数	履修方法(授業形態)	配当学年
	2単位	SR(演習)	1・2年
	担当教員	石附 敬	

■授業のテーマ

高齢者福祉の研究課題と研究方法

■授業の目的

高齢者福祉に関する先行研究を題材にした議論を通じて、研究方法について学び、各自の研究への関心を深めていくことを目的とする。

■授業の到達目標

- 1) 国内外の文献の収集方法について習得する。
- 2) 学術論文を読んで、活用できるようになる。
- 3) 各自の関心のある研究テーマを持つことができる。
- 4) 関心のあるテーマについて資料を収集、整理、考察し、プレゼンテーション及びレポートにまとめることができる。

■授業の概要

- 1) 各種データベースを活用した文献の検索、収集方法について説明する。
- 2) 高齢者福祉に関するいくつかの先行研究を取り上げ解説をした上で、ディスカッションを行う。それらを通じて、学術論文の読み方を習得する。
- 3) 高齢者福祉に関する各自の関心について、ディスカッションを通じて、研究テーマを具体化していく。
- 4) 各自の研究テーマに基づくプレゼンテーションを行う。

■スクーリングの事前課題 (学修時間の目安：12時間)

第1回のスクーリングでは、各自の高齢者福祉についての興味関心について発表していただきます。資料の準備は必要ありませんが、研究したいことなど考えをまとめておいてください。

第2、3回のスクーリングでは、プレゼンテーションと論文の抄読を行います。各自発表の準備を進めてください。

■スクーリング授業計画 (状況に応じてオンデマンドやリモートで実施します)

	授業の内容	授業の方法
1	研究テーマについてのディスカッション	12コマのうち オンデマンド8コマと 対面4コマで 行います。
2	研究の紹介(量的研究)	
3	研究の紹介(質的研究)	
4	文献収集の方法(cinii, EBSCOなど)	
5	レポートの作成方法(アイディアマップ、アウトライン、執筆計画など)	
6	課題プレゼンテーション① 課題について個人発表をする	
7	課題プレゼンテーション② 他者の発表を基に議論をする	
8	課題プレゼンテーション③ 発表内容について研究指導を受ける	

	授業の内容	授業の方法
9	論文抄読① 論文の内容について発表する	
10	論文抄読② 他者の発表を基に議論する	
11	論文抄読③ 発表の内容について研究指導を受ける	
12	まとめと修士論文に向けた準備について	

■スクーリングの事後課題

課題 1	各自の研究テーマについてのプレゼンテーションの内容を基に、レポートを作成する。
------	---

※提出されたレポートは添削指導を行い返却します。

■アドバイス



詳細はスクーリングの際に指示をします。

■評価の方法・基準

スクーリングへの参加状況 (30%)、プレゼンテーション (30%)、レポート (40%)

■参考文献 (*印=大学から送付される必読図書)

「高齢者福祉論研究」を参照してください。